

事業所 評価表 コメント一覧

職員より出された意見をまとめました。

Q…設問項目 A…出された意見

Q, 利用定員が活動室等スペースとの関係で適切であるか。

A, ・活動(静と動)を分ける工夫はしている。

Q, 事業所の設備等は、こどもへの配慮がなされているか。

A, ・窓が多いため、可能な限り保護は行っている。

Q, 衛生管理、整理整頓は十分になされているか。

A, ・使ったら後日使うとしても、翌日中には片付けないと定位置に無くて探すことになる為片付けてほしい。

Q, 室温、湿度の管理がされているか。

A, ・湿度は、窓の開閉がしづらくなり、時間を決めて定期的に行えるとよい。

Q, スタッフの休憩する時間、スペースが確保されているか。

A, ・長期休み等は子どもがいるため、事務室が休憩場となるが仕事をしている方もいるため申し訳ないと思うこともある。

Q, スタッフの評価基準・評価方法が定められているか。また、面談などを実施しているか。

A, ・面談は年に2回ほどあるが、どう評価されているのかわからない。
・面談は適宜実施されているが、実際にどのように評価につながっているかが不明。
・評価については定めがないため、どのように行われているのかよくわからない。
・評価基準、評価方法の内容がわからない。

Q, 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

A, ・設置目標であり義務ではないが、設置しているか否かの周知は義務付けられている為、重要事項説明書に記載して知らせている。

Q, 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか、また、研修プランが構築されているか。

A, ・外部への研修へ参加出来る機会は少ないと思う。

Q, 連絡帳などで情報共有がなされているか。

A, ・ご家庭からの情報(連絡帳)は少ないため、送迎時に意識して声かけをし、共有するようにしている。

Q, 活動内容が固定化しないように工夫しているか。

A, ・良かった取り組みはブラッシュアップさせ、他週で行ってもいいと思う。

Q, 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる計画を作成しているか。

A, ・集団活動は出来ているが、個別の対応がもう少し定期的に取り入れられるとよい。

Q. 日々の支援際して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

A. ・記録はしているが、正しい記録のとりかたかどうかは不明。

Q. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。

A. ・担当制にしているため、その職員が対応。事前に伝えたい事、共有したいことなど内容を確認し、ただ参加するだけにならないようにしている。

Q. 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。

A. ・全員には行えていなかったが、共有の機会をこちらから投げかけていく。

Q. 運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明をおこなっているか。

A. ・手紙等でお伝えはしているが、口頭などで十分な説明はできていない。面談等で確認の必要あり。
・新規利用児の時のみ行っているが、大まかな説明で終わっている。支援内容については HP 公開になるので周知していく必要あり。

Q. 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。

A. ・個別で受けた際は個人判断せず、持ち帰りにして相談をする。

Q. 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。

A. ・地域との連携や地域資源の活用はもっと考えていけるとよい。

Q. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で支援計画に記載しているか。

A. ・保護者からの承諾は説明をして得ているが、職員側の共通理解やマニュアル等の策定は不十分。
・支援計画に未記載の子もいる。組織的に決定し記載する。

Q. インデントレポート・ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。

A. ・とりまとめ→改善策の周知が不十分。
・インシデントとヒヤリハットの違いを理解した上での対応が必要。